

学んで貢献

みらいを創る「人を生かすマネジメント」ワークショップ 第8回

アートとしてのマネジメント

～なぜ今マネジメントに「アート」が必要なのか～

今日までのところ、われわれは、教養とマネジメントの関係について詳しく知らない。両者のかかわりから何がもたらされるのかも知らない。しかし、結婚がそうであるように、二者間の関係の変化は両者にインパクトを与える。-P・F・ドラッカー「マネジメント教育のあり方について」（ニューマネジメント）誌収載『Drucker's Lost Art of Management』（邦題：ドラッカー教養としてのマネジメント）より

対象

経営者、管理職（マネジャー、リーダー）、人の育成・支援に携わる方
・マネジメントに関心をお持ちの方、その向上を図りたい方
・チームでの成果を高めたい方

日時

2019年10月19日（土）13:00～16:45（受付12:30～）

内容

アートとしてのマネジメント

～なぜ今マネジメントに「アート」が必要なのか～

講義：マネジメントとアートの関係

私たちが取り入れるべき「アート」とは

対話：われわれに今できること

講師

ドラッカー学会 理事 井坂 康志 氏

ドラッカー研究者、編集者、翻訳者。

早稲田大学政治経済学部卒業、東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得。

世界的なドラッカー研究者・上田惇生氏らとともにドラッカー学会を設立。現在は同学会理事・

事務局長。2005年、最晩年のドラッカーに外国人編集者として最後となる単独インタビューを行う。

思想家としてのドラッカーに着眼した、斬新かつ独創的な解釈に定評がある。

ものづくり大学特別客員教授、早稲田大学社会連携研究所招聘研究員、明治大学サービス創新研究所客員研究員、文明とマネジメント研究所主幹などを務める。

2019年『P・F・ドラッカー マネジメント思想の源流と展望』経営学史学会（著書部門）奨励賞受賞。

『ドラッカー流「フィードバック」手帳』（かんき出版）、

『ドラッカー入門 新版』（上田惇生氏と共著、ダイヤモンド社）他著書多数。

会場

横浜開港記念会館 9号室

最寄駅：みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩2分

JR線・市営地下鉄線「関内駅」徒歩約10分

定員

50名様（先着順に受付。定員になり次第締切）

参加費

1,000円

費用は全て令和元年台風15号被害を受けた地域のために役立てます。

お申し込みは下記ご記入の上、FAX:045-222-0738 宛お送りください。折り返し担当者からご連絡申し上げます。
メールからのお申し込みは、welcome@six-stars.jp にて承ります。

貴社名		住所	〒
ご参加者名		Tel/Fax	/
ご参加者名		Mail	